



株主の皆様へ | 株式会社 サンエー化研

第113期 決算のご報告 2021年4月1日~2022年3月31日

株主の皆様には、日頃より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

第113期（2021年4月1日～2022年3月31日）における当社グループを取り巻く経営環境と事業活動の概況並びに今後の取り組みについてご報告させていただきます。



代表取締役社長 山本 明 広



当期の経済情勢

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が一時的にピークアウトしたことから個人消費に持ち直しの動きがみられましたが、変異株による感染者数の再拡大や資源エネルギー価格の高騰による物価上昇圧力、ウクライナ情勢の緊迫化も相まって、依然として不透明な状況が続いています。



当社グループの業績概況

当期における当社グループ業績といたしましては、2020年10月に連結子会社化したシノムラ化学工業株式会社の業績寄与や巣ごもり需要等による軽包装材料セグメントの受注増加により増収となりました。損益面では、下期以降の原油価格の高騰が原材料価格を押し上げ収益を圧迫しておりますが、上期の堅調な需要を着実に取り込み営業利益は増益となりました。また、中国の関連会社「長鼎電子材料（蘇州）有限公司」に対する出資金を2022年1月に「浙江長星控股有限公司」に売却し売却益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

その結果、当社グループの経営成績は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）

等の適用後で売上高286億74百万円、営業利益7億41百万円（前期比21.0%増）、経常利益9億73百万円（前期比7.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益15億15百万円（前期比37.7%増）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等の適用前の従来基準で算定した場合の売上高は321億10百万円（前期比7.1%増）であります。



今後の取り組みについて

軽包装材料セグメントにつきましては、需要の拡大が見込まれる電子レンジ対応食品包材の市場において、「レンジD o !」の拡販に努めてまいります。収益面では、子会社の東邦樹脂工業株式会社との連携を含め、軽包装材料セグメント全体での生産性の改善に努めてまいります。

また、将来の需要拡大を見据えて、環境対応包材の開発に取り組んでまいります。

産業資材セグメントにつきましては、将来の需要の拡大が期待されるI T分野、自動車分野、メディカル分野向けの拡販に努めてまいります。収益面では、子会社のシノムラ化学工業株式会社との連携を含め、グループ内の工場間において、最適な生産体制を構築する他、新製品の開発や販売面での協力を進め、収益性の改善に努めてまいります。

機能性材料セグメントにつきましては、テレビやスマートフォン向けに加えて、自動車関連部材向けの拡販に注力

してまいります。中国をはじめとした東アジア市場に対しては、現地拠点の活用に加え、新たに得た技術提携先や販売代理店との協業により需要の掘り起こしを行ってまいります。顧客密着型の開発態勢を充実させ、顧客との協業関係を強化してまいります。

サステナビリティへの取り組みにつきましては、気候変動対策をはじめとした諸課題に対応するため、「サステナビリティ推進委員会」を設置しました。当社グループでは、これらの課題に対して全社横断的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

決算ハイライト

売上高



286億74百万円
(前期比 -*)

営業利益



7億41百万円
(前期比 21.0%増)

経常利益



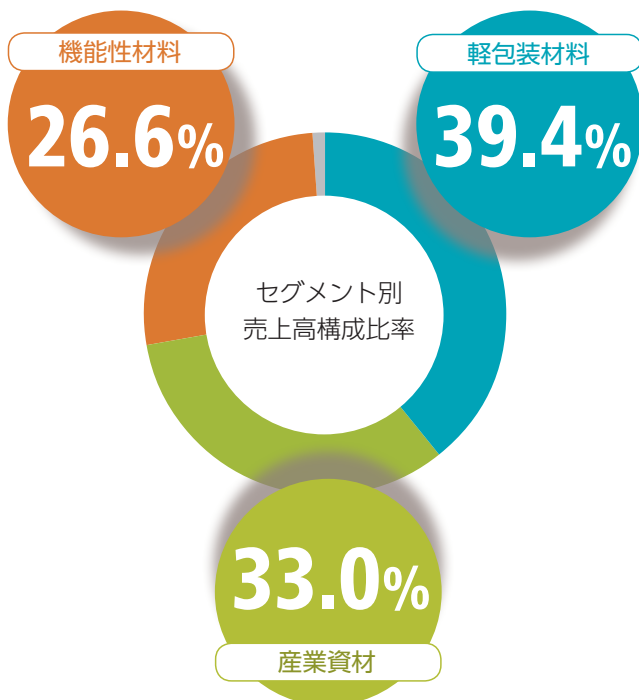
9億73百万円
(前期比 7.4%増)

親会社株主に
帰属する当期純利益



15億15百万円
(前期比 37.7%増)

※当期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。そのため、売上高については前期比（%）を記載しておりません。



■ セグメント別売上高

売上高	286億74百万円
軽包装材料	112億85百万円
産業資材	94億64百万円
機能性材料	76億39百万円

軽包装材料



事業内容

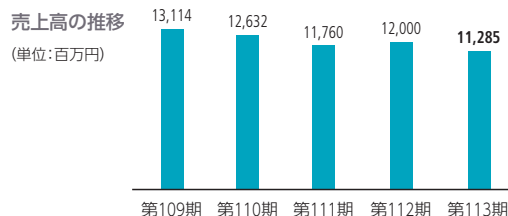
食品、医薬品、医療器具、日用品、電子部品、精密機器等の包装材料の製造・販売を行っています。市場ニーズを的確にとらえ、内容物に最も適したパッケージを供給するとともに、自然環境に優しい包材の開発にも取り組んでいます。

当期の概況

食品用包材については、電子レンジ対応食品包材「レンジD o !」が巣ごもり需要や従来品からの切り替え需要により好調を維持。一方、その他の食品包材は軟調気味。

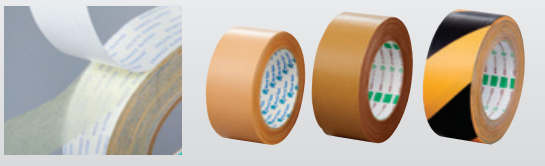
医薬品・医療用包材については、高防湿PTP包装用フィルム「テクニフィルム」及び一般医療用包材の受注が回復。

日用品等の包材については、エアー緩衝材や化粧品関連が不調な中、ハンドソープ、消毒液等の詰替え用パウチの受注が堅調に推移。その他の一般包材は受注が回復。



※第113期売上高は、当期より「収益認識に関する会計基準」が適用されたことにより、適用前の従来基準による算定額よりも1,331百万円減少しております。

産業資材



事業内容

粘着テープ・ラベル等の基材、剥離紙の製造・販売を行っています。近年は、粘着テープやラベルの用途が多様化・高度化しており、こうした要求に応え、長年にわたり培ってきたラミネート技術や離型剤塗工技術を駆使し、新製品開発を進めています。

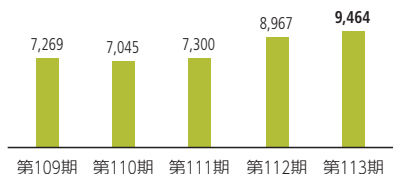
当期の概況

紙・布へのラミネート製品については、防災用品としての養生用テープ需要が堅調に推移。

剥離紙については、半導体不足の影響等による自動車メーカー各社の減産の影響を受け自動車関連部材用途は低調。スマートフォン向けFPC（フレキシブルプリント基板）用工程紙についても同様の理由で下期の受注が減少。

売上高の推移

(単位:百万円)



※第113期売上高は、当期より「収益認識に関する会計基準」が適用されたことにより、適用前の従来基準による算定額よりも2,071百万円減少しております。

機能性材料



事業内容

粘着塗工タイプ、2層押しタイプ、精密塗工タイプに分類される各種表面保護フィルムの製造・販売を行っています。フラットパネルディスプレイ向け偏光板や輝度向上フィルム等の光学用途から建材用途に至るまで、様々な部材を加工時・輸送時・保管時のキズ・ホコリ・汚染から保護します。

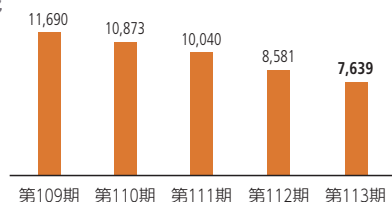
当期の概況

オレフィン系粘着加工品については、テレワーク、オンライン授業の普及によりノートパソコン、タブレット端末用途の需要が増加し、粘着塗工タイプの表面保護フィルム「サニテクト」が増収。

その他の粘着加工品については、中国の関連会社であった「長鼎電子材料（蘇州）有限公司」との資本関係解消等を起因に精密塗工タイプの表面保護フィルム「SAT」の受注が減少。

売上高の推移

(単位:百万円)



※第113期売上高は、当期より「収益認識に関する会計基準」が適用されたことにより、適用前の従来基準による算定額よりも18百万円減少しております。

連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	前期末 2021年3月31日現在	当期末 2022年3月31日現在
資産の部		
流動資産	22,420	22,570
現金及び預金	7,147	7,296
売上債権	11,628	10,671
たな卸資産	3,605	4,269
その他	39	332
固定資産	13,567	13,376
有形固定資産	7,325	7,060
無形固定資産	54	47
投資その他の資産	6,188	6,268
資産合計	35,988	35,946
負債の部		
流動負債	12,625	12,085
仕入債務	6,888	7,019
短期借入金	3,470	3,530
その他	2,267	1,536
固定負債	3,503	2,932
長期借入金	1,393	1,364
その他	2,110	1,567
負債合計	16,129	15,017
純資産の部		
株主資本	16,887	18,307
資本金	2,176	2,176
資本剰余金	2,136	2,238
利益剰余金	12,690	14,008
自己株式	△116	△116
その他	2,971	2,620
純資産合計	19,859	20,928
負債純資産合計	35,988	35,946

連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	前 期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	当 期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで
売上高	29,986	28,674
売上原価	26,275	24,769
売上総利益	3,711	3,904
販売費及び一般管理費	3,097	3,162
営業利益	613	741
営業外収益	330	298
営業外費用	37	66
経常利益	906	973
特別利益	469	615
特別損失	64	12
税金等調整前当期純利益	1,311	1,576
法人税、住民税及び事業税	257	51
法人税等調整額	△80	△11
非支配株主に帰属する当期純利益	33	20
親会社株主に帰属する当期純利益	1,101	1,515

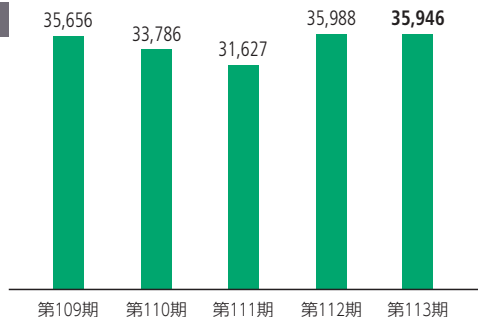
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	前 期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	当 期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,040	1,237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△584	△659
財務活動によるキャッシュ・フロー	△678	△335
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	15
現金及び現金同等物の増減額	791	258
現金及び現金同等物の期首残高	6,135	6,927
現金及び現金同等物の期末残高	6,927	7,185

■ 総資産

(単位:百万円)

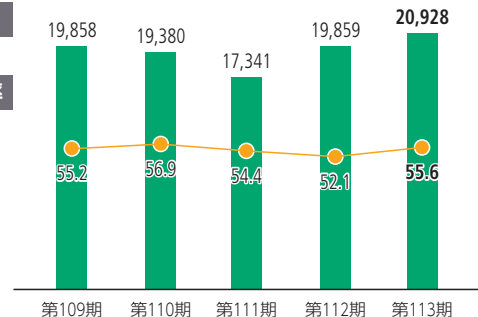


■ 純資産

(単位:百万円)

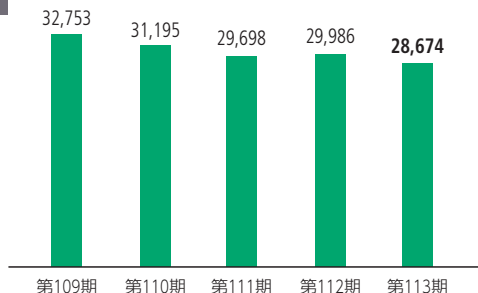
● 自己資本比率

(単位: %)



■ 売上高

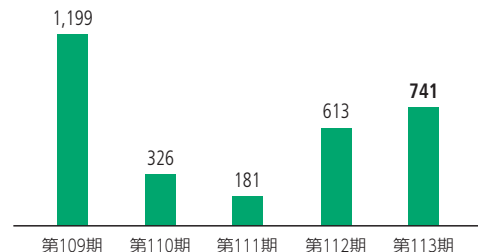
(単位:百万円)



※第113期売上高は、当期より「収益認識に関する会計基準」が適用されたことにより、適用前の従来基準による算定額よりも3,436百万円減少しております。

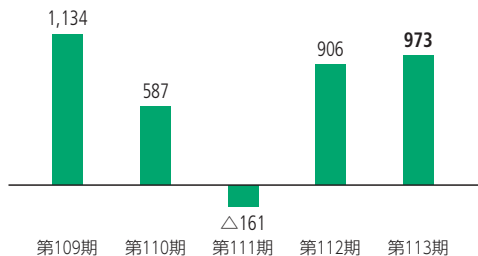
■ 営業利益

(単位:百万円)



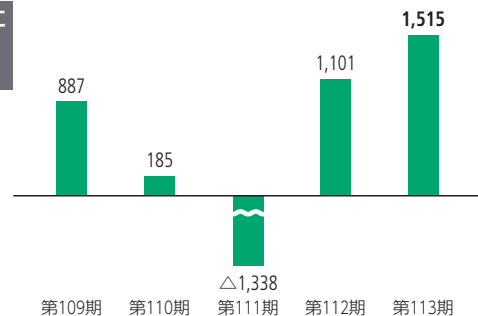
■ 経常利益

(単位:百万円)



■ 親会社株主に 帰属する 当期純利益

(単位:百万円)



2023年の発売を目指し、 より“環境に優しい” 新しい「エアー緩衝包装材」の 開発を進めています。

当社グループの製品である「エアー緩衝包装材」は、大切な商品を傷つけることなく簡単に、しかもスピーディーにパックでき、そのまま輸送できるよう開発された包装材として、数多くのお客様にご利用いただいています。

グローバル市場では「プラスチック製品はすべて再利用・リサイクルが可能であること」がスタンダードとなっており、海外需要も大きい「エアー緩衝包装材」についても、対応が急務となっています。

現在当社グループでは、様々な環境対応型製品の開発を進めていますが、この「エアー緩衝包装材」についても、高度な技術開発力を礎に、より“環境に優しい”製品の創出を目指しています。



POINT
01

モノマテリアル(単一素材)化により、
リサイクルが容易に。

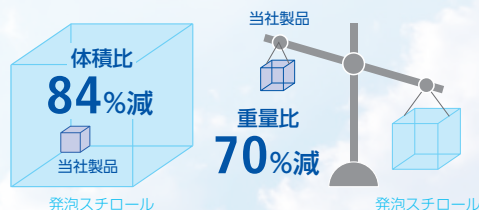
複数の素材から構成される従来の素材を、モノマテリアル化することでリサイクル率の向上を図ります。

POINT
02

運送・保管・廃棄時に
大幅なスペース・樹脂量削減

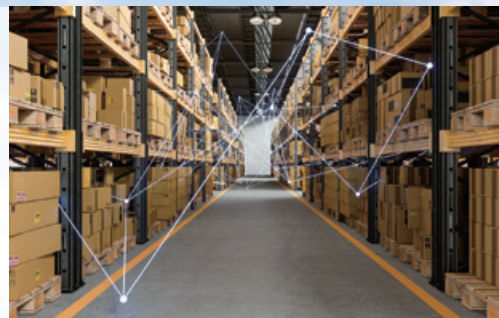
脱気時のコンパクト化により、運送・保管・廃棄時のCO₂排出量削減に寄与します。

発泡スチロール緩衝材との比較例

POINT
03

モノマテリアル化による強度や
耐衝撃性等の性能低下を可能な限り抑え、
従来品と遜色ない品質維持を目指す。

バリア性や耐衝撃性の低下といったモノマテリアル化による弱点を克服するための開発を進めています。



■ 配当金について

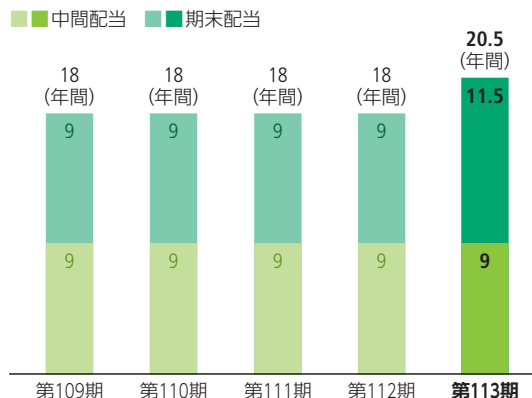
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけており、将来の事業展開と企業体質の強化に備えて必要な内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としています。また、2022年9月2日をもって創業80周年を迎えることとなります。つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表するため、80周年の節目となる2022年度中に年間5円の記念配当（2022年3月期の期末配当2円50銭、2023年3月期の中間配当2円50銭）を実施する方針です。

これらの方針の下、第113期（2022年3月期）の期末配当金につきましては、1株当たり11円50銭とすることといたしました。

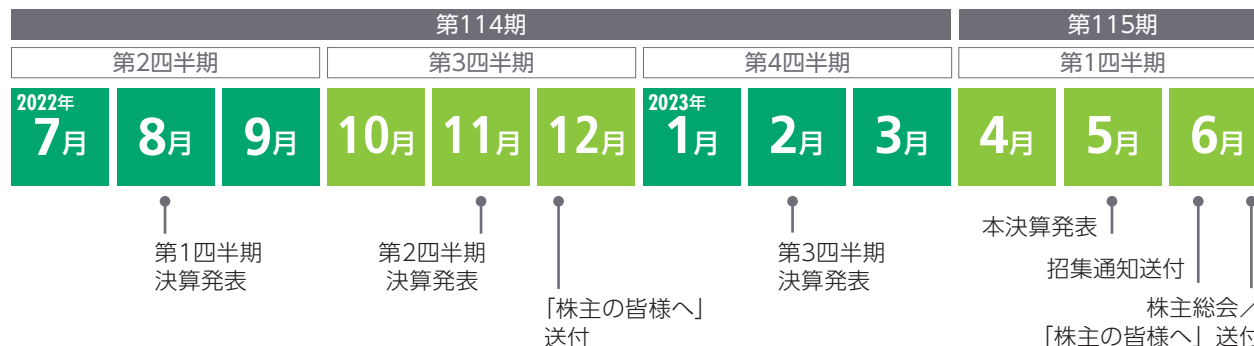
これにより、第113期の年間配当金は、中間配当金9円と合わせて、1株当たり20円50銭となりました。

■ 1株当たり配当金

（単位：円）



■ IR カレンダー



2022年3月31日現在

株式の状況

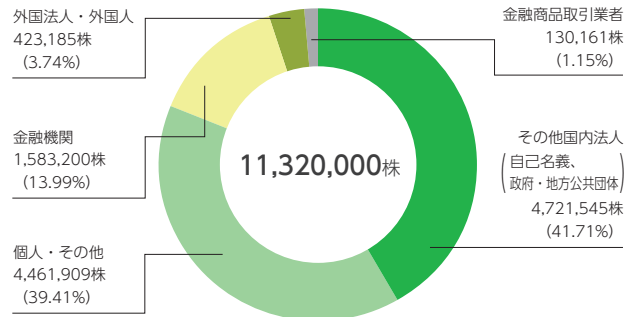
発行可能株式総数	45,000,000株
発行済株式の総数	11,320,000株
株主数	2,710名

大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
新生紙パルプ商事株式会社	1,812,200	16.51
昭和パックス株式会社	1,244,200	11.33
サンエー化研社員持株会	393,500	3.58
株式会社三菱UFJ銀行	310,000	2.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・昭和パックス株式会社口)	300,000	2.73
みずほ信託銀行株式会社 (退職給付信託 昭和パックス株式会社口)	300,000	2.73
株式会社みずほ銀行	200,000	1.82
双日プラネット株式会社	175,000	1.59
山田美千代	121,500	1.10
鈴木靖子	117,000	1.06

1.当社は、自己株式を345,345株保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2.持株比率は自己株式(345,345株)を控除しております。

所有者別株式分布状況



会社概要

商号	株式会社サンエー化研
本社所在地	東京都中央区日本橋本町1-7-4
事業所	関西支店、名古屋営業所、台北営業所 静岡工場、袋井工場、掛川工場、掛川工場WEST、 奈良工場 R&Dセンター
設立	1942年9月
資本金	21億76百万円
従業員数	518名
主な事業内容	紙、プラスチック、金属箔等を主原材料とする 軽包装材料、剥離紙、粘着テープ基材、表面保護 フィルム等、包装材料関連製品の製造及び販売

連結子会社

東邦樹脂工業株式会社	本社・工場／栃木県下都賀郡野木町野木148
シノムラ化学工業株式会社	本社・工場／静岡県袋井市国本291
灿櫻(上海)商贸有限公司	中国上海市長寧区虹橋路

役員

代表取締役社長	山本 明 広	社外取締役	藤 澤 廣 一
常務取締役	櫻 田 武 志	社外取締役	野 口 隆 一
取締役	芝 彦 尚	常勤監査役	佐 藤 誠 一
取締役	山 本 元	監査役	宮 本 貞 彦
		監査役	飯 崎 充

(注) 監査役 宮本貞彦及び飯崎充の両氏は、社外監査役です。

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当)
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東証スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.sun-a-kaken.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします)

株式事務に関するお問い合わせ

- (1) 住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取請求等のお申出先について
証券会社に口座を開設されている株主様は、当該証券会社にお問い合わせください。
証券会社に口座がないため特別口座に記録されている株主様は、上記の特別口座の口座管理機関(兼株主名簿管理人)である、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。
- (2) 払渡期間経過後のお取り扱い
配当金領収証の裏面に受取方法を指定し、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部までご郵送いただくか、同銀行全国各支店窓口にてお受け取りください。

ホームページのご案内

当社の詳細なIR情報は、ホームページをご覧ください。

当社ホームページの〈IR情報〉では、詳細な情報を掲載しております。

また新製品情報をはじめ、業務内容や最新の企業情報、展示会情報等についてもご覧いただけます。



Always ahead of the time

URL ▶ <https://www.sun-a-kaken.co.jp>

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は本書がお手元にて到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4234

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wj.m.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォン

右のQRコードをカメラで読み取れば、スマートフォンからもアクセスできます。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

(2201)
アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com